

2000年の噴火の時に、有珠山のまわりでは、灰にまみれてしまった所がたくさんありました。こうした場所の自然は、その後どうなったのでしょうか。



森林と羊蹄山



噴火後、はじめて読書の家を見たのは、8月の半ば頃でした。木はだめだろうなと思って行きましたが、本当に自然の威力にはびっくりしました。泥流に埋まった中で、鳥はいるし、虫はいるし、ネムノキは今までにないほど満開に咲いていて、本当に自然の力ってすごいなあ、自然というのは共存できるのだなあ、って思いました。自然の色はあふれていましたよ。春には、あの噴火口のそばの見晴台でも桜は咲いていたのですから、本当に自然ってすばらしいですね。

【みずうみ読書の家 of 武川直恵さん】



頂石と森林

小さな生命(いのち)

植物たちは元気に回復し始めています。その様子を見てみましょう。

下の写真は、2000年噴火後の様子です。木々は、灰に埋まり傷んでしまっているようです。けれども、その幹からは、青々とした葉っぱが生まれています。



2000年噴火直後の様子



傷んだ幹から、新しい枝が生まれています。

有珠山のまわりでは、昔から噴火によって何度も森林が傷つきました。

しかし、そうした森林は、その度によみがえってきました。例えば、1977年の噴火の時に、多くの木々がたおれてしまいました。けれども、20年後には、そうした森林も回復し、今では立派な森林になっています。



1977年噴火直後の様子



1977年から約20年後の様子



『スコリア』噴火により火口から噴き上げられて急冷してできた岩石の破片で、発泡の程度が低く密度が1より大きいもの。



みなさんのまちのことを、全国のみんなに伝えているお友だちがいます。



私のお父さんたちは、「子ども大使交換交流プロジェクト」というプロジェクトをしています。希望する人たちに無料で、火山灰3キロ、噴火写真を見られるCD-ROM、噴石1個などと、それに説明メモを一緒

にして、全国の学校にプレゼントしているのです。

火山灰は、砂のようにサラサラしています。本物の砂とまちがえたときもありました。私はこれからも、火山灰や噴石をたくさん集めたいです。そして、多くの人に有珠山のことを知ってもらいたいと思います。

【壮瞥小学校 5年 石川由紀】



かけがえのないまち

みなさんのまちには、火山や地球の動きを教えてくれる物がたくさんあります。

例えば、溶岩でできた山や、大きな火口です。ひびの入った道路や、傾いてしまった家もそうです。こわれたアパートを見ると、とても悲しくなります。

けれども、みなさんのまちは、火山や地球の動きを知ることのできる、かけがえのないまちでもあるのです。

そのために、まちの人たちは、火山の力を示すものを保存しようとしています。例えば、やすらぎの家などを残して、多くの人が有珠山の噴火の様子をよく分かるようにしようとしています。



被害を受けたアパート



泥流に流された橋



泥流にうまったみずうみ読書の家
(図書館)

いきいきとした大地の動きを知することは、他のまちではなかなかできません。

ですからみなさんは、有珠山のことをもっともっとたくさん知って、遠くのお友だちにもいろいろと教えてあげてください。また、みなさんよりももっと小さな子どもたちにも、お話をしてあげてください。きっと、みんな喜びます。そしていつかその話が役に立つ時がやってくるでしょう。

話し合ってみよう!

みなさんなら、全国のお友だちに有珠山の何を伝えたいですか。また、そのために、何を将来まで残しておきたいですか。みんなで話し合ってみましょう。



『水蒸気爆発』マグマだまりから上がってきたマグマが、地下の水を温めて水蒸気にします。たくさんの水がいっぺんに水蒸気になると、圧力が高くなって火山灰や噴石が飛び出します。とても危険です。

2000年噴火の頃、いくつかの学校が使えなくなってしまう、多くの子どもたちが別の学校に通っていました。そして、洞爺湖温泉小学校には、噴火が終わった後もとうとう帰ることができなくなってしまう、新しい学校をつくることになりました。



泥流に埋まった洞爺湖温泉小学校



プレハブの仮校舎



新校舎(2002年完成)

 洞爺湖温泉小学校は、前にも引っ越しをしています。その頃のことを、調べてみましょう。

でいりゅう う 泥流に埋まった洞爺湖温泉小学校

作ってみよう!



- 1 噴火の時、避難した学校●と避難しなかった学校●の色のシールを貼る。
- 2 噴火した地域を色えんぴつでぬってみよう。
また噴火の時でも引越すと困る建物は何だろう？
みんなで話し合ってみよう。

用意するもの

学校付近周辺の地図

シール(2色)

● 避難した学校

● 避難しなかった学校

色えんぴつ



さらに

調べてみよう!



噴火の後に引越した小学校は、日本にいくつかあります。三宅島の阿古小学校や、雲仙岳山ろくの深江町立大野木場小学校などです。

どうして引越したのか調べてみよう。



『降雨型泥流』噴火の後に雨がたくさん降って発生する泥流。



虻田町本町付近



西山山ろく火口散策路



社警町側から有珠山を見た様子



伊達市上長和地区

話し合ってみよう!

有珠山の恵^{めぐ}みをうけているこのまちを、どんなまちにしていいたらよいただろう。
 みんなで話し合ってみよう。

みんなのまち



あびのちよつあしじん
虻田町温泉街



とうやろく ぬいせんがわい の まるい
河爺湖温泉街側から有珠山を見た様子



いづま
伊達市



さむらい
壮瞥町



いづま市側から有珠山を見た様子



さむらい
道路整備工事の様子



『マグマ水蒸気爆発』水蒸気爆発の時に、まわりの岩と一緒にマグマ自身も飛び出した場合、マグマ水蒸気爆発と言います。とても危険です。